

鶴田町文化講演会

京都清水寺 森清範貫主が来町

わたしたちが結ぶ『縁』を大切に

6月9日（月）、町国際交流会館ホールで、毎年の年末に「今年の漢字」を揮毫している京都清水寺森清範貫主による文化講演会が開かれ、町内外から訪れた約500人の方々が貴重な講演に聴き入っていました。

『ここを見つめ直す』と題した講演で、森貫主は仏教の根本思想には「縁」があると述べた上で、「縁はものが成り立つための一つの条件。今という時間は二度となく、今わたしたちがどんな縁を結ぶかが大切」と現在の出会いを大切にすべきことを話しました。

また、講演前には森清範貫主によるひと筆揮毫が披露され、力強い筆遣いで“雅”を揮毫する様子を訪れた方々はかたずをのんで見入っていました。

講演会終了後は、歓迎の交流会が行われたほか、翌日、10日（火）には役場中庭において中野町長との桜の記念植樹が行われました。



京都清水寺 森清範貫主



「雅」の文字を揮毫する森貫主と息子の清顕氏（右）



「雅」のほかにも、小中学校など町の公共施設にも森貫主直筆の漢字一文字が贈られました。



役場中庭での桜の記念植樹

6月24日（火）に国際交流会館で行われた誕生証書
交付式に出席された方々（平成26年4月届け出）

21世紀の町の担い手たち

お母さんからのメッセージ



伴之介（ほんのすけ）くんへ
元気で優しい子に育って
ね。

（加賀 真由美さん・寺町）



悠晴（ゆうせい）くんへ
生まれてきてくれてあり
がとう♥元気で優しい子
に育ってね。

（石田 理世さん・菖蒲川）



咲奈（さきな）ちゃんへ
元気で健康に育ってね。
いっぱい遊びましょ♥

（須郷 美香子さん・境）



悠平（ゆうへい）くんへ
悠平は我が家の宝物だよ。
一緒にいっぱいステキな
思い出を作っていこうね。

（齋藤 康子さん・大性）



ひよりちゃんへ
お姉ちゃんと仲良く、元
気いっぱい育ってね。

（須郷 ひろ子さん・境）